

# 冬も元気に！上小阿仁っ子

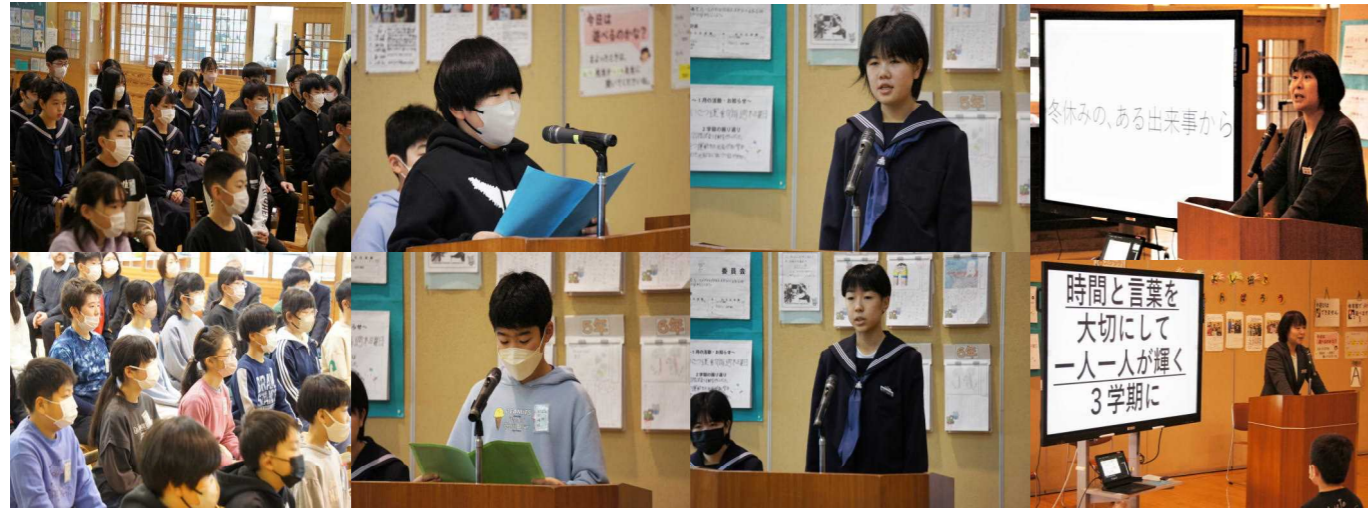
## 1 / 1 5 上小阿仁小中学校 3学期始業式

上小阿仁小中学校の3学期がスタートしました。

校長先生からは、「3学期はまとめの学期。『1月は行く、2月は逃げる、3月は去る』と言われるように、3学期はあっという間に過ぎていく。しかし、時間はみんなに平等に与えられている。その時間をどう使うかよく考え、大切にしてほしい。また、時間と同じくらい大切にしてほしいのは言葉。その人の発する言葉で、その人となり分かる。『時間』と『言葉』を大切に一人一人が輝く3学期にしよう」というお話がありました。

また、全校を代表して4人の児童生徒が「冬休みの思い出と3学期の抱負」を力強く述べました。

2024年は、「甲辰(きのえたつ)」の年です。勢いよく元気あふれる年、上昇の勢いがあり成長していく年と言われています。上小阿仁っ子にとって、飛躍の年となるよう、今年も職員一同頑張ります。



## 1 / 15 野球しようぜ！ 大谷翔平選手寄贈グローブお披露目会

新聞報道等でご存じの方も多いと思われませんが、本校にもロサンゼルス・ドジャースメジャーリーガーである大谷翔平選手寄贈の野球グローブが届きました。右利き用、左利き用、低学年用の3つです。さっそく始業式で、全校児童生徒にお披露目しました。スライドで大谷選手の名前が紹介されると、児童生徒の間からは驚きの声上がり、運び込まれたグローブを見て拍手が起こりました。全校を代表して、スポ少野球部の6年生にキャッチボールのデモンストレーションをしてもらいました。今後、体育の授業や休み時間に使用予定です。

グローブは、1階ホールに展示中です。大谷グローブをこの目で見たい方は、どうぞ学校にいらしてください。お待ちしております。



## 1 2 / 2 0 村長さんと語る会 (中学3年)

中学生は、様々な体験活動を通して学んだことを基に、村に対して提言をする「こゑに学習」を行っています。今年度も村長さんのご厚意により、中学3年生の話に耳を傾けていただく機会を設けさせていただきました。

今年も「私たちの村は私たちの手で」のテーマの下、様々な提案をさせていただきました。村長さんは、生徒からの提案や質問に真剣に耳を傾け、一つ一つ丁寧に回答するとともに、生徒たちの考えを価値付けてくださいました。また、「皆さんからいただいた提言は、実現できそうなものがたくさんある。後は『どうやるのか』を考えていけばよいと思う。皆さんには、村がやるべきこと、中学生ができることを考えてほしい。そして、中学生ができることを、ぜひ実践してほしい。やってみて失敗してもよい。失敗したら、また見直して再挑戦すればよいだけ。その挑戦が、将来のよりよい上小阿仁村につながっていく」という力強いお言葉をいただきました。

「村をよくするためであれば、やれることは何でもやっていく」という村長さんの村への熱い想いを感じ、生徒たちも「私たちの村は私たちの手で」という想いを強くしました。

最後に、稲盛和夫さんの言葉を引用しながら、人生における「考え方」の大切さについてお話していただきました。このお話にも感銘を受けた生徒が多かったです。とても有意義で意味のある時間になりました。

<生徒の感想(抜粋)>

- 村長さんに自分たちの考えた提言を伝えましたが、「ぜひやってみたい」「すぐにやりたい」などと言ってもらえてうれしかったです。これまでの体験活動を通して学んだことを生かすことができた実感できました。
- 村長さんのお話のおかげで、改めて村のことを知ることができました。また、村のことをまだまだ知らないと感じたので、もっと村に興味をもち、知ろうとすることが大切だと感じました。
- 村長さんがお話しくださった「人生の方程式」の中で、「考え方」がとても大切であることが分かりました。今後は、自分のためだけに行動するのではなく、他人のために行動できるような人になりたいと思いました。
- 村長さんと語ることができたのは本当に貴重なことだったので、学ぶことも多かったですし、村への理解を深めることもできました。将来、上小阿仁村がよりよい村になるように、今から僕たち若者ができることをやっていきたいです。
- 村の人口減少は進んでいますが、それでも元気のある村になるように、私も行事などには積極的に参加して盛り上げていきたいです。

